

注：各施設に一部ですので、会員各位へコピーして配布あるいは回覧されるようご協力ください。

第29回 四国作業療法学会演題募集案内

1. 応募資格

- (一社)日本作業療法士協会の正会員であり、かつ四国作業療法士会連絡協議会の会員は応募資格があります。ただし、演題募集の締め切り時点において、2017年度の(一社)日本作業療法士協会会費の未納者ならびに四国所属県士会会費の未納者は、応募資格がありません。応募前に必ず会費を納入してください。
- 上記以外の方(他職種など)は、非会員として学会長の承認を得て演題を応募することができません。
- 作業療法士免許を有する非会員は、応募することができません。共同演者になることもできません。
- 他職種の方は共同演者になることができます。

2. 応募方法

29回四国作業療法学会では、従来の「テーマ別演題発表」枠以外に、「初めての演題発表」枠(以下、「初めて」枠)を1枠設けております。「初めて」枠では、今までに演題発表がなく今回が初めての方を対象とし、発表枠を構成する予定です。「初めて」枠で発表を希望される場合は、応募時にお知らせください。1枠を超える演題採択が発生した場合は、「初めて」枠以外は従来の発表枠での発表となりますのでご了承ください。

『抄録原稿』の提出

- 下記の内容を必ず記載の上、演題用メールアドレス(29shikokuot@gmail.com)へ送信をお願いします。

件名:「第29回 四国作業療法学会 演題申し込み」

※ 初めての演題発表枠での発表をご希望の場合は、「初めての演題発表」と付け加えてください。

本文:①名前 ②所属 ③演題名 ④連絡先(電話番号、メールアドレス等)

添付資料:抄録原稿

- 電子送信が、不可能な場合に限りCD-R(送付)での応募を下記の方法にて受け付けます。
封筒:朱書にて「第29回 四国作業療法学会 演題申し込み 抄録データ在中」と明記
同封:①名前 ②所属 ③演題名 ④連絡先(電話番号、FAX番号、メールアドレス等)

が分かるものと、CD-R(厚紙を同封するなどメディアの保護に努めて下さい)

※送付していただきました原稿メディアは、原則返却いたしません。主催者側で責任を持って廃棄いたします。返却の必要がある方は事務局まで連絡していただければ対応いたします。

- ◇ 演題受付完了の連絡は、原則、電子メールにて連絡いたします。なお、電子送信困難な場合に限り、電話またはFAX等で連絡いたします。受付完了の連絡がない場合は、演題募集担当へお問い合わせください。

3. 応募内容

- 一般演題(口述発表)を募集します。

4. 応募期間

- 抄録原稿の応募期間は、平成30年2月1日(木)から平成30年2月28日(水)までとします。CD-Rは最終日の消印有効とします。

5. 応募原稿

- 抄録原稿作成の際には、別紙の『原稿作成上の注意』をご参考の上、原稿を作成してください。
- 原稿は Windows 版の Microsoft Word にて作成してください。

6. 応募演題の審査及び採否

- 演題採否決定委員会が審査いたしますが、最終的な採否の結果については学会長にご一任ください。結果は、平成30年4月下旬までに応募者に通知致します。

7. 発表形式

- 発表は全てPCを用いて行ないます。Power Point 以外のソフトは使用できません。
- 発表時間は10分以内、質疑応答は3分以内とします。スライドの枚数は指定しませんが、発表時間は厳守してください。
- 動画・アニメーションは原則不可能とします。
- 学会当日は、発表用のスライドデータを持参して頂きます。メディアはUSBフラッシュメモリー及びCD-Rにてお願いします。その際、ウイルスチェックを必ず行い、問題のないことを確認しておいてください。

8. 応募先・問い合わせ先

演題募集担当

〒763-0073 香川県丸亀市柞原町 366 番地

医療法人 社団 三愛会 三船病院 デイケア室 作業療法士 徳永 謙一

TEL : (0877) 23-2341 FAX : (0877) 23-2344

抄録応募問い合わせ用 E-mail : 29shikokuot@gmail.com

(件名には必ず「第29回 四国作業療法学会」と記載してください。)

別紙

【原稿作成上の注意】

- 共同演者は、筆頭者を含めて最大5名までとします。
- 筆頭演者としての応募は1人あたり1演題までとします。
- 本文(演題名・筆頭演者・共同演者・所属・キーワードを除く)の文字数は1800文字以内です。
- 図表などの使用はできません。
- 演題応募原稿の体裁について
 - ① 「演題名」「筆頭演者・共同演者名(それぞれの所属)」「keyword」「本文」の順に改行して記載し、本文には、「はじめに・目的・方法・結果・考察」などの小見出しをつけ、【 】をつけて囲んでください。段組設定の必要はありません。
 - ② Keyword は日本作業療法士協会学術部作成のKeyword 集に準じ、Keyword 集にないものを選択する場合は()付きで記載して下さい。keyword は全部で5語まで選択出来ます。
- ◇ フォントやサイズ、文字の位置などの細部レイアウトについてのみ、学会誌作成段階において運営側で統一し、修正させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ◇ 演題応募期間中は、登録いただいた内容の修正・削除が可能です。修正の必要がある場合は、電子メールもしくは電話にて、修正を行う旨を窓口までお知らせください。その上で、修正原稿を再度送信もしくは送付してください。

【演題内容にかかわる倫理的事項等について】

- 文中に以下の倫理規定を遵守し、特に対象者の同意についての記載が必須です。
- 研究の計画・実行・分析・演題作成などの過程において、倫理的配慮を十分に行なってください。人を研究対象とする場合は、対象者・非検者の個人の尊厳、人権の尊厳を第一とし、ヘルシンキ宣言、厚生労働省通達の「臨床研究に関する倫理指針」、各大学・病院等の研究倫理規定等を遵守してください。
- 結果分析において都合のよい結果を作り上げることのないようにしてください。又、著作権を侵害しないようにしてください。
- 学会長から、演題内容に関する倫理的配慮を証明する文書の提出や説明を求める場合があります。